

泉大津市立周産期小児医療センター

Izumitsu Women's and children's Hospital

Community Medical Cooperation Office News



子どもと女性の未来を支えるセンターを目指して ~Three pillars of the center~

診療局長 兼 小児科部 部長 中西 直之

当科では感染症や呼吸器疾患、消化器疾患を中心とした一般外来の他に、発達・アレルギー・腎臓・内分泌・神経・小児外科など、専門性に特化した外来にも力を入れています。

また小児地域医療センターとして、泉州地域の小児救急輪番制のもと、一次・二次救急に最善を尽くしています。私たちは泉大津市民だけでなく、泉州地域の子どもたちが健康で安心して暮らせるよう最適な医療を提供し、今後も努力してまいります。



新生児内科部 部長 李 進剛

当院はNICU(新生児集中治療室) 6床、GCU(回復期治療室) 9床を有し、在胎26週、体重700g以上の新生児を受け入れています。

呼吸器を含め最新の機器を設置し、自院・他院出生の病児に対応し、近隣施設から病児の出迎え搬送も行っています。また、NICU退院児の発育・発達フォローや予防接種も担当し、産科と協同で新生児蘇生講習会を院内・院外対象に定期的を開催しています。



産婦人科部 部長 田中 和東

当院産婦人科は妊娠から分娩・育児まで、命の継続を支え、母と子の健康を育むために活動しています。

産婦さんの生む力と支える気持ちを大切に、満足いくお産にたどりつけるよう支援しています。

産婦人科専門医、周産期(母体・胎児)専門医、超音波専門医、女性ヘルスケア専門医、臨床遺伝専門医、がん治療認定医、及び性感染症認定医の資格を持った医師が常時勤務しており、様々な疾患に対応可能であると考えています。



地域医療連携室

予約依頼等の受付時間は下記のとおりです。
皆さまからのご連絡をお待ちしております。

平 日…………… 9 : 0 0 ~ 1 7 : 0 0

土曜日 ……… 9 : 0 0 ~ 1 2 : 0 0 (祝日・年末年始等除く)

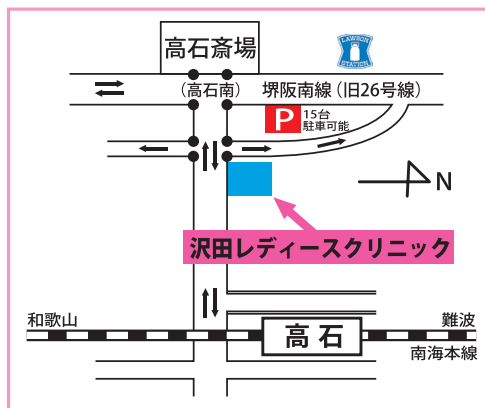
TEL…………… 0 7 2 5 - 2 0 - 6 9 2 2 (直通)

FAX…………… 0 7 2 5 - 3 2 - 6 9 6 1 (直通)



連携機関のご紹介

沢田レディースクリニック



診療時間	月	火	水	木	金	土
9:00~12:00	●	●	—	●	●	●
17:00~19:00	●	●	—	●	●	—

休診日：水曜・日曜・祝日（終日）／土曜（午後）

院長：澤田雄至先生

〒592-0005 高石市千代田1-26-19

☎ 072-267-5200



Q 院長先生のご略歴を願います。

A 大阪大学医学部附属病院、大阪母子医療センター、堺市立総合医療センターでの勤務を経て、平成12年に当クリニックを開院いたしました。早いもので、開院して25年になります。

Q クリニックの特徴を教えてください。

A 「思い出に残る妊婦生活やお産を！」をモットーに、ベテランのスタッフによるアットホームなクリニック作りを目指しています。また産科（妊婦健診のみ）・婦人科だけでなく、不妊治療や更年期診療も実施しております。平均寿命が延びた現在、更年期や女性特有の疾患など、向き合うべき健康問題も増えてきました。年齢を問わず、すべての女性が健康な人生を歩んでいくための支えになれるよう、日々丁寧な説明や負担の少ない診察を心掛けています。

Q 当院への希望・要望。

A 地域の安心・安全な妊娠・出産を守っていくためにも、関係機関等との連携は欠かせません。周産期小児医療センターとなった貴院とは、セミオープンシステムを中心に密な連携を

取り合うことで、ハイリスクな妊婦の方も安心して地域で対応できるのではないかと思います。引き続き強固な連携体制の構築を図っていけるよう、よろしく願います。

Q 最後に一言お願いします。

A この地域で産婦人科医として勤めて早25年になります。地域医療を担う一員として、これからも地域の女性を、ひいては家族の安心を支えることに尽力していきたいと思っておりますので、よろしく願います。

市立周産期小児医療センターより

地域の周産期医療を担ってこられた先生方とセミオープンシステムを中心に連携を密に取ることができれば、患者様の負担を軽減し、また、いざの時の安心も確保できることから、地域の安心に直結することかと存じます。是非とも引き続き、当院の運営にご理解・ご協力を賜りますよう、よろしく願います。

